

別記様式第 1

2 部提出

防火対象物点検結果報告書											
遠賀郡消防本部 消防長 殿											
年 月 日											
管理権原者の住所、氏名等を記入する。法人の場合は法人の名称及び代表者の氏名とする。				届出者 住 所 氏 名 電話番号							
下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づき報告します。											
記											
防火対象物	所 在 地										
	名 称										
	用 途						令別表第一 () 項				
	構造・規模		造		地上		階		地下		階
		床面積		m ²		延べ面積		m ²			
点 検 実 施 日		年		適用がある場合有は有、ない場合は無にレ点を記入する。							
点 検 票		別添のとおり									
消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用		☐ 有		☐ 第 1 号		☐ 第 2 号		☐ 第 3 号			
		☐ 無									
点 検 者	住	管理権原が同じである同一敷地内の防火対象物が特定用途に供されない場合									
	氏										
	免 状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	再講習受講年月日						
		年		開口部のない壁等で区画された部分が特定用途に供されていない場合		年		月		日	
※受 付 欄		※経		※備		考					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用の欄は、当該規定が適用される場合は「有」の口にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の口にレ点を記入すること。なお、「有」の場合は、同項各号のうち適用される規定の口にレ点を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

特定共同住宅等で、令別表第 1 に掲げる 5 項イ 6 項ロ及びハに供される特定用途部分、並びに当該特定用途部分から地上に至るまでの廊下、通路等の部分以外の部分が存在する場合

別添様式（例）

共同点検報告を行う届出者等一覧

(/)

番号	届出者の氏名等	防 火 管 理 者
		立 会 者
		備 考
1	住 所	
	氏 名	※必要がない場合はこの様式を削除する
	電話番号	
2	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
3	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
4	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
5	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
6	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
7	住 所	
	氏 名	
	電話番号	

注 1 届出者の氏名の記入にあたり、法人の場合は、法人の名称及び代表者氏名を記入してください。
2 備考欄には、テナントの名称等を記入してください。

別記様式第2

防 火 対 象 物 点 検 票

(その1)

防 火 管 理 者		〇〇 〇〇				
立 会 者		〇〇 〇〇				
点 検 年 月 日		令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 ~ 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日				
防火管理維持台帳		記録の有無 ☒ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無			保存の有無 ☒ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無	
防 火 対 象 物 の 概 要 〇 〇 号棟	階 別 概 要 (〇 〇 号棟)	事 項 階 別	用 途	床 面 積	点検する部分の床面積	備 考
		1 階	〇〇〇〇	000.00m ²	000.00m ²	
		2 階	〇〇〇〇	000.00m ²	000.00m ²	
		3 階	〇〇〇〇	000.00m ²	000.00m ²	
		4 階	〇〇〇〇	000.00m ²	000.00m ²	
		5 階	〇〇〇〇	000.00m ²	000.00m ²	
		階		m ²	m ²	
		合計		0000.00m ²	0000.00m ²	
	備考					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 防火管理維持台帳の欄は、該当する□にレ点を記入すること。
3 防火対象物の概要が欄に記載できない場合は、別紙に記載し添付すること。

防火対象物点検票（その2）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防火管理者選任(解任)	☒ 適 ☐ 否		例) 令和〇年〇月届出
	消防計画作成(変更)	☒ 適 ☐ 否		例) 令和〇年〇月届出
	自衛消防組織の設置	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
消 防	自 衛 消 防 の 組 織	☒ 適 ☐ 否		
	火災予防上の自主検査	☒ 適 ☐ 否		
	消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び整備	☒ 適 ☐ 否		例) 令和〇年〇月届出
	避難施設の維持管理及びその案内	☒ 適 ☐ 否		
	防火上の構造の維持管理	☒ 適 ☐ 否		
	収容人員の適正化	☒ 適 ☐ 否		
	防火管理上必要な教育	☒ 適 ☐ 否		令和〇年〇月〇日実施 令和〇年〇月〇日実施
	消火、通報及び避難の訓練その他必要な訓練	☒ 適 ☐ 否		令和〇年〇月〇日実施 令和〇年〇月〇日実施
	消火活動、通報連絡及び避難誘導	☒ 適 ☐ 否		令和〇年〇月〇日実施 令和〇年〇月〇日実施
	消防機関との連絡	☒ 適 ☐ 否		
	工事中の火気使用又は取扱いの監督	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	防火管理に関し必要な事項	☒ 適 ☐ 否		
計 画	自衛消防組織	活 動 要 領	☐ 適 ☐ 否	例) 該当なし
		要員の教育及び訓練	☐ 適 ☐ 否	例) 該当なし
		業務に関し必要な事項	☐ 適 ☐ 否	例) 該当なし

共同自衛消防組織	協議会の設置及び運営	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	統括管理者の選任	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	業務を行う範囲	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	運営に関し必要な事項	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
防火管理業務の一部委託		☒ 適 ☐ 否		例) ○○警備
権原の範囲		☒ 適 ☐ 否		
に地震 所在防 す災 る対 防策 火強 対化 象地 物域	自衛消防の組織	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	情報等の伝達	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	避難誘導	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	施設及び設備の点検及び整備	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	応急対策	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	防災訓練	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	教育及び広報	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
防火管理者	消火訓練及び避難訓練の実施回数	☒ 適 ☐ 否		令和○年○月○日実施 令和○年○月○日実施
	消火訓練及び避難訓練を実施する場合の消防機関への通報	☒ 適 ☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その3）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	統括防火管理者選任 (解 任)	☐ 適		例) 該当なし
		☐ 否		
	全体についての消防 計画作成(変更)	☐ 適		例) 該当なし
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避難上必要な施設 及び防火戸の管理		☒ 適		
		☐ 否		
防災物品の表示		☒ 適		
		☐ 否		
圧縮アセチレンガス等の 貯蔵又は取扱いの届出		☒ 適		
		☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その４）

点 検 項 目		法第17条の 2の5第1 項の適用	法第17条の 3第1項の 適用	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
				判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	消火器・簡易消火用具	—	—	☐ 適 ☒ 否	例) 表示板破損	令和○年○月改修予定
	屋 内 消 火 栓 設 備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	スプリンクラー設備	☐ 有 ☒ 無	☐ 有 ☒ 無	☒ 適 ☐ 否		
	水噴霧消火設備等	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	屋 外 消 火 栓 設 備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	動力消防ポンプ設備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	自動火災報知設備	☐ 有 ☒ 無	☐ 有 ☒ 無	☒ 適 ☐ 否		
	ガス漏れ火災警報設備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	漏 電 火 災 警 報 器	—	—	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	消防機関へ通報する 火 災 報 知 設 備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	非 常 警 報 器 具 ・ 非 常 警 報 設 備	—	—	☒ 適 ☐ 否		
	避 難 器 具	—	—	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	—	—	☒ 適 ☐ 否		
	消 防 用 水	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	排 煙 設 備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	連 結 散 水 設 備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	連 結 送 水 管	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	非常コンセント設備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
無線通信補助設備	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法第17条の2の5第1項の適用の欄及び法第17条の3第1項の適用の欄は、規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。
また、市町村長が法第17条第2項の規定に基づき定めた消防用設備等の技術上の基準について、規則第4条の2の6第9号の規定に基づき定めた場合にあっては記入すること。
 - 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。
 - 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいうこと。

防火対象物点検票（その5）

点 検 項 目		必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等の概要	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
設備等 消防用	令第29条の4第1項の必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等		☐ 適		例) 該当なし
			☐ 否		

点 検 項 目		適用される消防用設備等	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
設備等 消防用	令第32条の適用		☐ 適		例) 該当なし
			☐ 否		

点 検 項 目		特殊消防用設備等の概要	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
用設備等 特殊消防	法第17条第3項の特殊消防用設備等		☐ 適		例) 該当なし
			☐ 否		

点 検 項 目		適用される消防用設備等又は特殊消防用設備等	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
特殊消防用設備等又は 消防機関の検査	設 置 の 届 出	例) 消火器・スプリンクラー設備・自動火災報知設備・非常警報設備・誘導灯	☒ 適		
			☐ 否		
	消 防 機 関 の 検 査	例) 消火器・スプリンクラー設備・自動火災報知設備・非常警報設備・誘導灯	☒ 適		
			☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その6）

点 検 項 目			点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
火を使用する設備の位置・構造及び管理等	設 火 を 使 用 する 等	設 備 の 位 置	☒ 適		
			☐ 否		
	設 備 の 管 理		☒ 適		
			☐ 否		
	器 用 火 具 する 使 等	器 具 の 取 扱 い	☒ 適		
			☐ 否		
	関 火 す の 制 使 限 用 等 に	喫 煙 等 の 制 限	☒ 適		
			☐ 否		
備 考		が ん 具 用 煙 火 の 制 限	☒ 適		
			☐ 否		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その7）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱い	貯 蔵 又 は 取 扱 い 数 量	☒ 適 ☐ 否		
	火 気 の 使 用 制 限	☒ 適 ☐ 否		
	漏 れ ・ あ ふ れ 又 は 飛 散 の 防 止	☒ 適 ☐ 否		
	容 器	☒ 適 ☐ 否		
	少 量 計 器 類 に 関 する 監 視	☒ 適 ☐ 否		
	タ ン ク 本 体	☒ 適 ☐ 否		
	配 管	☒ 適 ☐ 否		
備 考				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その８）

点 検 項 目			点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
指 定 可 燃 物 等 の 貯 蔵 及 び 取 扱 い	可 燃 性 液 体 類 等	火 気 の 使 用 制 限	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		漏 れ ・ あ ふ れ 又 は 飛 散 の 防 止	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		容 器	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		計 器 類 に 関 する 監 視	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		タ ン ク 本 体	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		配 管	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
	綿 花 類 等	火 気 の 使 用 制 限	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		集 積 単 位	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
		計 器 類 に 関 する 監 視 (廃棄物固化燃料等を貯蔵し、又は取り扱う場合)	☐ 適 ☐ 否		例) 該当なし
備 考					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の口にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の口にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。